



西中学校だより 10月号

みんなの歌声は、本当に響くのだろうか

羽生市立西中学校長 角屋房男

「みんなの歌声は、本当に響くのだろうか。」と言葉をなげかけた校内合唱コンクールは、無事終了しました。多くの保護者、御家族の皆様にも、羽生市産業文化ホールまで足を運んでいただきありがとうございました。

昭和59年に、音響効果の素晴らしい羽生市産業文化ホールが開館し、コンサートや舞台芸能など多くの感動に出会ってきました。当時、本校のホールの利用は、芸術鑑賞が主でしたが、その後、合唱コンクールを催す場として利用することになりました。学校の体育館で仮設のステージを作って実施してきた時と違い、ホールを利用した合唱コンクールは、歌声が響き渡り、年々質の高い合唱へと変わってきました。年々素晴らしくなってきました。

14学級が、音楽の授業を通して学んだことを、指揮、伴奏、パートリーダー等を中心に練習方法を工夫し、歌い込んできました。その途中には、合唱への思いや意欲の足並みがそろわず、不協和音を感じる場面もありました。不協和音を解決しようと、みんなで話し合ってきました。そして、やっとたどり着いたのが、みんなで一つになって歌うことでした。

どっしりと構えたステージマナーの3年生、3年生の合唱を目指して歌い込んできた2年生、初舞台で緊張感のあふれる1年生が、先輩たちの築いてきた合唱コンクールのよさを引き継ぎ、頑張ってくれました。1年経つとよさが増し、新たな感動に出会うことができます。子どもたちの力の凄さには、毎年圧倒されます。「負うた子に教えられて浅瀬を渡る」ということわざがありますが、多くのことを子どもから学んだようです。

合唱コンクールや体育大会などの学校行事は、貴重な経験を通して、子どもたちを成長させてくれます。仲間づくりや一つのことをやり遂げるための努力は、次の学校生活へきっと役立ってきます。本年度の合唱コンクールで、また一つ成長した子どもたちの姿を見ることができました。学級が、一つにまとまれば、歌声もまとまり、響き渡りました。生徒みんなの歌声は、本当に響きました。



2学期スタート 9月の学校行事

9月25日（金）羽生市産業文化ホールにおいて、校内合唱コンクールが開催されました。どのクラスも自分たちの目標に向かってこれまで一生懸命練習に取り組んできました。当日は素晴らしい歌声がホールいっぱいに響き渡りました。接戦の結果、最優秀賞は、1年2組、2年1組、3年4組が、そして、優秀賞は1年4組、2年4組、3年1組が受賞しました。

1年2組



2年1組



3年4組



3年学年合唱



表彰式



合唱コンクールの目標を決めよう



10月の行事予定

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	木	A週開始 秋季陸上大会	17	土	人権フェスティバル 羽生市人権教育講演会
2	金	北埼玉地区スピーチコンテスト	18	日	
3	土		19	月	後期教育実習開始～30日 陸上県大会
4	日		20	火	陸上県大会 進路PTA (3年)
5	月	東部教育事務所訪問 火①～⑤ 家庭読書の日 全校朝会	21	水	家庭読書の日 職場体験学習 (2年)
6	火	校長会テスト (3年) 月①～⑤火⑥	22	木	職場体験学習 (2年) 市内音楽会
7	水	秋季大会1回戦	23	金	
8	木	生徒会専門委員会	24	土	
9	金		25	日	
10	土		26	月	水曜日課
11	日		27	火	北埼玉駅伝大会
12	月	体育の日	28	水	生徒会役員選挙 月曜日課 1日公開日
13	火	10月引き落とし	29	木	
14	水	秋季大会1日目 4時間授業	30	金	後期教育実習終了
15	木	秋季大会2日目 4時間授業	31	土	
16	金	PTA 絆の会			

